

2024
8 / 24
土
10:00～
(9:30開場)

食べることは生きること
食・農・給食
の
映画祭

会場 響の森 桶川市民ホール
(桶川駅西口から徒歩5分)

主催 食・農・給食の映画祭実行委員会

埼玉オーガニックネットワーク(SON) ワーカーズコープ埼玉事業本部
子どもたちの未来を考える会～いそどりの輪～ ガイアクラブひととき

後援 上尾市・桶川市・北本市

プチマルシェ開催♪

館内ホワイエにて
食べ物・飲み物を販売します！

上映会スケジュール

2024
8.24(土)

10:00～
(9:30開場)

① 蘇れ生命の力 ～小児科医 真弓定夫～

10:00～11:40 (上映時間 95分)



小さな診療所に全国から「名医」と聞
きつけた患者が訪れる、ここにはクス
リも注射もない。代わりに、時間をか
けて生活習慣のアドバイスする真弓医
師は「病気を治しているのは、医者で
はない。自然治癒力だ」そして問う
「忘れてはいないだろうか？私たちは
自然に生かされているいち“動物”で
あることを」作品は真弓定夫医師と生命
の力を信じ歩き続ける人々を追いか
けたドキュメンタリー

監督：岩崎靖子

② 夢みる給食

12:00～13:20 (上映時間 77分)



13:20～14:00
会場内の皆さんと
感想シェア

全国各地で広まっている「オーガニ
ック給食」にスポットをあてたドキュ
メンタリー。学校給食の100%を地産
有機米にした千葉県いすみ市、生物多
様性の観点からオーガニック化を進め
た新潟県佐渡市、地域農業保全も併せ
てオーガニック給食を進めてきた東京
都武蔵野市など、オーガニック給食の
最前線取材。「夢みる小学校」「いた
だきます」などのシリーズを作り上げ
てきたオオタヴィン監督作品。

監督：オオタヴィン

③ 百姓の百の声

14:20～16:30 (上映時間 130分)



映画「百姓の百の声」より

「食」の原点である「農」をテーマに、
全国の農家の人々の知恵や工夫、そして
人生を、丁寧なインタビューと美しい映
像で紡ぎだす。彼らは畑で何と格闘し、
何を考えているのか、様々な課題を独自
の工夫で克服する姿を通し、多くの人々
が「風景」としか見ていない営みの姿を
鮮やかに浮かび上がらせていく。

第38回農業ジャーナリスト賞受賞

監督：柴田昌平

④ 腐植土 ～地球を救う忘れられたチャンス～

17:30～18:50 (上映時間 71分)



腐植土
地球を救う忘れられたチャンス

これまで注目されることの少なかった
「土と気候の関係」を明らかにし、研
究と実践の両面から土を豊かにし大気
の二酸化炭素を減らす腐植土の役割を
描くドキュメンタリー映画。エジプト
の砂漠地帯に緑豊かなオアシスを構築
したセケム農場。ゴミから毎日110t
のたい肥を作るブラジルの循環経済の
まちマリンガ市などのレポートは圧巻
です。 監督：ポルフガング・シュルツ

16:30～17:10

アフタートーク

自然農法「いろいろ米」
上野 長一 さん



18:50～19:30

アフタートーク (対談)

北本市 加藤トマト園
加藤 浩 さん



ノンフィクション作家
島村 菜津 さん



お申込みQRコード



料金

1作品1000円

2作品目から500円

※高校生以下無料※

↓こちらからもお申し込みいただけます
<https://forms.gle/QfHqiwCU3cu5jEyn7>

食・農・給食の映画祭実行委員会

問い合わせ

090-2411-4561 (石井)

090-4362-7162 (飯沼)

実行委員会QRコード



食・農・給食の映画祭開催にむけて

食料危機や気候危機など、私たちが生きているこの時代を見つめ直し、
次世代に豊かな未来を引き継いでいきたい。そんな思いから映画祭を
企画しました。

今回は稀代の名医と言われた真弓定夫さんから「生命の力」を学び、
「夢みる給食」で希望を感じ、「百姓の百の声」で豊かな農の世界を
聴き、「腐植土」で土の持つ力を知る。そんなコミュニティを私たちが
暮らすこの地域で実現できればと思います。

この企画の実行委員会は、農業者やそれに関わる仕事に長年携わって
きた人たち、地域おこしをしてきた団体、地域で子育てしている女性の
グループなどが集まっています。生活背景や、年齢などは様々。普段、
繋がりあまりなかったメンバーが手を取り合いました。

どうか多くの皆さんにご参加いただけますように。